

新コミュニティへの挑戦

自治振興交付金の財源など予算化 — 12月市議会で可決 —

市では、本年4月に市内全域で新しい地域コミュニティ組織“(仮称)自治振興会によるまちづくり”をスタートしていただけるよう、市内23か所に地域コミュニティセンターを設置するほか、担当の職員を配置、また自治振興交付金の創設などを行いながら、各地区の取り組みを支援させていただくこととしています。

先に開催された甲賀市議会12月定例会には、自治振興交付金の財源を確保するための補正予算案と同交付金を積み立てるための基金条例案を上程、市議会で、慎重な審議を進めていただき、市の提案とおりに可決いただきました。

1億6,600万円の予算化と 基金条例の制定

市が、12月市議会に上程したのは、自治振興交付金の財源や地域コミュニティセンター開所に向けての準備経費のための「補正予算案」と同交付金などの財源を積み立てるための「甲賀市コミュニティ推進基金条例案」の2件です。

補正予算では、自治振興交付金などの財源1億6,600万円と地域コミュニティセンター開所に向けての準備経費972万8千円を計上しました。

また基金条例は、今回、補正予算として計上した1億6,600万円を積み立てるための基金設置のための条例制定で、本年度中に、自治振興交付金などの財源を同基金に確保、平成23年度からの自治振興会支援などに備えることとしたものです。

本年4月のスタートへ大きな一歩

今回、市議会で補正予算と基金条例が可決されたことにより、自治振興交付金の財源が確保できたほか、地域コミュニティセンターの開所準備が進むことになり、本年4月のスタートに向けて大きく一歩を踏み出したこと

になります。
住民自治の実現への取り組みがさらに本格化します。

市内のほとんどの地区で 設立準備委員会が発足の見込み

現在、市内の多くの地区では、(仮称)自治振興会設立準備委員会を発足いただいております、昨年10月に配置をしました自治振興担当支援職員をはじめ、市職員も市民の皆さんとともに、汗を流しています。

今月中には、市が提案をさせていただいている23の地区のうち、20以上の地区で準備委員会が設立される見込みです。

4月まで残りわずかですが、今後も市は、市内全域で一斉スタートを大きな目標として、全ての地域でご理解いただけるよう、努力を重ねてまいります。

甲賀市コミュニティ推進基金

～自治振興会活動支援と

市民活動事業支援の財源を確保～

甲賀市コミュニティ推進基金条例により設置する基金の目的は、大きく2つの目的があります。

一つは、市が提案をしています(仮称)自治振興会を中心とした住民自治組織によるまちづくり活動を支援するものです。

もう一つは、協働を軸とした市民団体などの活動を通して行うまちづくり活動を支援するものです。

市では、この基金財源を活用し、主役である市民の皆さんが、市と連携して取り組んでいただく協働のまちづくりを積極的に推進してまいります。

問い合わせ

地域コミュニティ推進室
☎65-0687 ☎63-4554

人権擁護委員に 西村氏を再任

平成22年12月31日をもって、人権擁護委員の西村氏が任期を迎えられましたが、新たに法務大臣から委嘱を受けられ1月1日から再任されました。任期は、平成23年1月1日から平成25年12月31日までの3年間で

す。
今後、市内の「人権なんでも相談」を中心に、「人権週間」における街頭啓発等、市内での人権擁護活動にご尽力いただきます。人権に関わる悩みごとを抱えておられる方は、人権擁護委員にご相談ください。

●再任された人権擁護委員

西村 泰雄氏(水口町新城)

人権推進課 人権政策係

☎65・0694
☎63・4582

2010 びわ湖男女駅伝フェスティバル 県民駅伝競走大会



力走するランナー(中央が甲賀市チーム)

希望が丘文化公園で11月28日、「2010 びわ湖男女駅伝フェスティバル」が開催され、県民駅伝の部で甲賀市チームが優勝を果たしました。

男女駅伝一般の部、中学生駅伝の部、小学生駅伝の部、県民駅伝の部に総勢197チームが出場し、タスキをつないだ同大会。県内でも高いレベルを誇る甲賀市チームは、県民駅伝の部に出場。8区すべてにおいて3位以内でタスキをつなぎ、終始安定した走りで見事優勝を果たしました。

甲賀市チームのメンバーは次の皆さんです。(敬称略)

- 1区 谷永 悠季 (信楽小)
- 2区 増田 瑞輝 (甲南第二小)
- 3区 小西 萌慧 (信楽中)
- 4区 やまなか 山 章弘 (水口中)
- 5区 あさだ 浅田 順子 (水口)
- 6区 きだ 木田 歩 (土山)
- 7区 なかもり 中森 智也 (水口)

★区間賞
板鼻 ゆき (水口)

平成22年 第6回 甲賀市議会 定例会

第6回甲賀市議会定例会が11月30日から12月20日までの会期で開催されました。審議・可決された主な議案は次のとおりです。

●人事(敬称略)

教育委員
藤田 正実

●条例の制定

- 甲賀市職員の自己啓発等休業に関する条例
- 甲賀市コミュニティ推進基金条例(4ページで紹介)
- 甲賀市特別職の職員の給与等に関する条例及び甲賀市教育委員会教育長の給与等に関する条例の一部を改正

●補正予算

- 平成22年度甲賀市一般会計補正予算(第4号)
- 平成22年度甲賀市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)
- 平成22年度甲賀市介護保険特別会計補正予算(第2号)
- 平成22年度甲賀市公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)
- 平成22年度甲賀市農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)
- 平成22年度甲賀市鉄道施設整備基金特別会計補正予算(第1号)

●契約の変更締結

長谷川体育施設株式会社関西支店と契約している水口スポーツの森陸上競技場フィールド整備工事において、請負契約額を9,203,250円増額し、239,132,250円とするもの。

教育委員に藤田氏を任命



藤田正実氏

平成22年甲賀市議会第6回定例会で教育委員の選任について同意され、藤田正実氏(=写真・甲賀町)が任命されました。任期は、平成26年12月17日までの4年間です。

また、12月18日に臨時教育委員会が開催され、教育委員長に山田喜一郎氏、委員長職務代理者に小川浩美氏が選任されました。任期は、平成23年12月17日までの1年間です。

問い合わせ

教育総務課 総務企画係
☎86-8002 ☎86-8380